



日本学術会議 総合工学委員会
エネルギーと科学技術に関する分科会
京都大学原子炉実験所 共催：公開シンポジウム

原子力・放射線の有効利用に 向けた先導的研究の推進

開会・挨拶 10:00-10:30

森山裕丈(京都大学)
矢川元基(日本学術会議総合工学委員会委員長、東洋大学)
文部科学省(予定)

原子力基礎科学分野 10:30-11:10

「エネルギー研究の展望」 山本一良(日本学術会議連携会員、名古屋大学)
「ADS研究の現状と計画」 大井川宏之(日本原子力研究開発機構)

粒子線物質科学分野 11:10-11:50

「中性子研究の展望」 山田和芳(東北大学)
「中性子利用の現状と計画」 川端祐司(京都大学)

昼食・休憩 11:50-13:00

放射線生命医科学分野 13:00-13:40

「放射線医療の展望」 米倉義晴(放射線医学総合研究所)
「中性子捕捉療法の現状と計画」 小野公二(日本学術会議連携会員、京都大学)

共同利用研究 13:40-14:40

「共同利用研究の展望」 鬼柳善明(北海道大学)
「研究用原子炉利用の現状と計画」 大山幸夫(日本原子力研究開発機構)
「加速器利用の現状と計画」 柴田徳思(日本学術会議連携会員、日本原子力研究開発機構)

休憩 14:40-15:00

人材育成、社会連携 15:00-16:00

「原子力人材育成の課題と展望」 辻倉米蔵(日本原子力研究開発機構)
「原子力教育研究の課題と展望」 工藤和彦(大学原子力教員協議会、九州大学)
「地域社会からの期待」 中西 誠(大阪府泉南郡熊取町長)

総合討論 16:00-17:00

進行 福永俊晴(京都大学)
コメント 井上孝太郎(日本学術会議連携会員、科学技術振興機構)
中西友子(日本学術会議連携会員、東京大学)

閉会 17:00-17:10

参加申し込み・お問い合わせ先

電子メール、FAX、郵送にて下記事項をご記入の上、お申し込み下さい。1.氏名 2.所属 3.連絡先(メールまたは電話番号)
京都大学原子炉実験所 総務掛 〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目1010
TEL: 072-451-2310 FAX: 072-451-2600 E-mail: sympo2010@rri.kyoto-u.ac.jp
京都大学原子炉実験所ホームページでも参加申込を行っていただけます。 <http://www.rri.kyoto-u.ac.jp/>

2010年11月19日(金)
10:00-17:10 入場無料
日本学術会議講堂
東京都港区六本木7-22-34
(東京メトロ千代田線「六本木」駅5分出口)



原子力・放射線の 有効利用に向けた 先導的研究の推進

2010年11月19日(金) 10:00-17:10 入場無料
日本学術会議講堂 (東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口)

原子力・放射線の新たな利用法の開発を含む複合的な原子力科学分野の発展を目指しては、個々の研究者の豊かな創造性に基づく先導的な研究の実施を旨として、萌芽的・基礎的な実験研究に重点を置き、共同利用・共同研究を推進することが有効と考えられます。その際、多様化する新たな研究ニーズに対応し得る施設・設備の導入・整備に努めつつ、原子力・放射線施設の特質に鑑み、全国の研究者を組織して共同で行う研究を重視し、世界をリードする研究教育活動を発展的に展開する必要があります。本シンポジウムにおいては、社会からの期待にも応えて、特に大学の研究者を中心に推進されている研究計画について意見交換を行い、計画の更なる推進を図ることを開催の目的としています。

原子力・放射線の有効利用に向けた先導的研究の推進

開会・挨拶

10:00-10:10	森山裕丈(京都大学)
10:10-10:20	矢川元基(日本学術会議総合工学委員会委員長、東洋大学)
10:20-10:30	文部科学省(予定)

原子力基礎科学分野

10:30-10:50「エネルギー研究の展望」	山本一良(日本学術会議連携会員、名古屋大学)
10:50-11:10「ADS研究の現状と計画」	大井川宏之(日本原子力研究開発機構)

粒子線物質科学分野

11:10-11:30「中性子研究の展望」	山田和芳(中性子科学会会長、東北大学)
11:30-11:50「中性子利用の現状と計画」	川端祐司(京都大学)

11:50-13:00 昼食・休憩

放射線生命医科学分野

座長:高橋千太郎(京都大学)	
13:00-13:20「放射線医療の展望」	米倉義晴(放射線医学総合研究所)
13:20-13:40「中性子捕捉療法の現状と計画」	小野公二(日本学術会議連携会員、京都大学)

共同利用研究

13:40-14:00「共同利用研究の展望」	鬼柳善明(北海道大学)
14:00-14:20「研究用原子炉利用の現状と計画」	大山幸夫(日本原子力研究開発機構)
14:20-14:40「加速器利用の現状と計画」	柴田徳思(日本学術会議連携会員、日本原子力研究開発機構)

14:40-15:00 休憩

人材育成、社会連携

座長:山本一良(日本学術会議連携会員、名古屋大学)	
15:00-15:20「原子力人材育成の課題と展望」	辻倉米蔵(日本原子力学会会長、日本原子力研究開発機構)
15:20-15:40「原子力教育研究の課題と展望」	工藤和彦(大学原子力教員協議会、九州大学)
15:40-16:00「地域社会からの期待」	中西 誠(大阪府泉南郡熊取町長)

総合討論

16:00-17:00 進行	福永俊晴(京都大学)
コメント	井上孝太郎(日本学術会議総合工学委員会エネルギーと科学技術に関する分科会委員長、科学技術振興機構) 中西友子(日本学術会議連携会員、東京大学)

閉会

17:00-17:10

参加申し込み方法

電子メール、FAX、郵送にて下記事項をご記入の上、お申し込み下さい。
1.氏名 2.所属 3.連絡先(メールまたは電話番号)

京都大学原子炉実験所ホームページでも参加申込を行っていただけます。
<http://www.rri.kyoto-u.ac.jp/>

お問い合わせ先

京都大学原子炉実験所総務掛
〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目1010
TEL: 072-451-2310 FAX: 072-451-2600
E-mail: sympo2010@rri.kyoto-u.ac.jp

会場案内図

